

平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 助川電気工業株式会社
 コード番号 7711 URL <http://www.sukegawadenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百目鬼 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小滝 理

TEL 0293-23-6411

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	2,803	△6.2	110	△14.0	108	△11.9	44	82.6
23年9月期第3四半期	2,986	—	128	—	122	—	24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	6.73	—
23年9月期第3四半期	3.69	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	5,951	—	3,510	—	—	59.0
23年9月期	6,343	—	3,536	—	—	55.7

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 3,510百万円 23年9月期 3,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年9月期	—	8.00	—	4.00	12.00
24年9月期	—	8.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	4.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,765	△4.5	176	1.2	168	2.1	91	53.1	13.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期3Q	6,710,000 株	23年9月期	6,710,000 株
24年9月期3Q	46,967 株	23年9月期	46,171 株
24年9月期3Q	6,663,520 株	23年9月期3Q	6,665,926 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) セグメント情報等	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響からの復興及び復旧の動きが見られたものの、原子力発電の方向性が依然として定まらない上、欧州の金融危機問題や円高の長期化等の影響もあり厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社におきましては、従来、原子力関連に重点的に配分していた経営資源の見直しを行い、社内の生産体制の最適化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は28億3百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益は1億1千万円(前年同期比14.0%減)、経常利益は1億8百万円(前年同期比11.9%減)となりましたが、四半期純利益につきましては、特別損失の発生がなかったため4千4百万円(前年同期比82.6%増)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連事業におきましては、原発事故の影響により、原子力関連製品が低調に推移したため、売上高13億3千2百万円(前年同期比26.7%減)、セグメント利益(営業利益)1億9千4百万円(前年同期比8.4%減)となりました。

産業システム関連事業につきましては、液晶パネル製造装置向け基板加熱ヒータおよび研究機関向けの超高真空をつくり出すためのベーキングヒータ等の大口物件があり、売上高は12億4千7百万円(前年同期比28.2%増)となりましたが、技術的対応費用が発生したため、セグメント利益(営業利益)は1億1千万円(前年同期比17.7%減)となりました。

その他事業につきましては、食関連分野が順調に推移したため、売上高2億2千3百万円(前年同期比13.4%増)、セグメント利益(営業利益)2千万円(前年同期は金属装飾板事業撤退に伴う費用が発生したため0百万円のセグメント利益(営業利益))となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産は、平成23年9月期末に比べ、現金及び預金の増加(324百万円)があったものの、受取手形及び売掛金の減少(△474百万円)、仕掛品の減少(△143百万円)および減価償却の進行等に伴う有形固定資産残高の減少(△67百万円)等により3億9千1百万円減少し、59億5千1百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少(△143百万円)、未払金(その他)の減少(△79百万円)および賞与引当金の減少(△55百万円)等により3億6千6百万円減少し、24億4千1百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上(44百万円)があったものの、配当金の支払(△79百万円)等により2千5百万円減少し、35億1千万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の通期の業績予想については、「平成23年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」(平成23年11月11日付)および本日公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(法人税率の変更等による影響)

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産の計算に使用される法定実効税率は、一時差異等に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年9月30日まで 40.0%

平成24年10月1日から平成27年9月30日 37.8%

平成27年10月1以降 35.4%

この税率の変更により繰延税金資産の金額が16,946千円減少し、当第3四半期累計期間に費用計上された法人税等調整額は14,082千円、その他有価証券評価差額金は2,863千円、それぞれ増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	965,387	1,290,246
受取手形及び売掛金	1,783,222	1,308,684
商品及び製品	126,398	135,355
仕掛品	437,553	294,133
原材料及び貯蔵品	203,129	232,537
その他	102,947	54,152
貸倒引当金	△6,720	△6,720
流動資産合計	3,611,916	3,308,388
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	669,017	635,670
土地	884,958	884,958
その他(純額)	309,628	275,661
有形固定資産合計	1,863,604	1,796,290
無形固定資産		
	37,525	36,196
投資その他の資産		
その他	850,399	827,950
貸倒引当金	△19,579	△16,879
投資その他の資産合計	830,820	811,071
固定資産合計	2,731,949	2,643,559
資産合計	6,343,866	5,951,948
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,493	421,823
短期借入金	1,240,000	1,300,000
賞与引当金	73,420	17,629
その他	460,094	321,018
流動負債合計	2,339,008	2,060,471
固定負債		
長期借入金	85,982	48,142
退職給付引当金	358,609	314,245
その他	23,874	18,189
固定負債合計	468,466	380,577
負債合計	2,807,475	2,441,049

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	1,164,309	1,164,309
利益剰余金	1,531,531	1,496,443
自己株式	△30,660	△30,897
株主資本合計	3,586,280	3,550,955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△49,889	△40,056
評価・換算差額等合計	△49,889	△40,056
純資産合計	3,536,390	3,510,899
負債純資産合計	6,343,866	5,951,948

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,986,939	2,803,134
売上原価	2,317,804	2,169,583
売上総利益	669,134	633,550
販売費及び一般管理費	541,053	523,343
営業利益	128,081	110,207
営業外収益		
受取利息	3,095	3,578
受取配当金	3,729	3,974
その他	7,298	8,646
営業外収益合計	14,123	16,199
営業外費用		
支払利息	16,581	15,159
その他	2,756	3,021
営業外費用合計	19,338	18,180
経常利益	122,865	108,225
特別利益		
固定資産売却益	8,030	—
債務保証損失引当金戻入額	3,500	—
その他	900	—
特別利益合計	12,430	—
特別損失		
減損損失	59,500	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,834	—
特別損失合計	64,334	—
税引前四半期純利益	70,961	108,225
法人税、住民税及び事業税	7,750	7,300
法人税等調整額	38,642	56,051
法人税等合計	46,392	63,351
四半期純利益	24,569	44,874

(3) セグメント情報等

I 前第3四半期累計期間(自 平成22年10月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,817,674	972,461	2,790,135	196,803	2,986,939	—	2,986,939
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,817,674	972,461	2,790,135	196,803	2,986,939	—	2,986,939
セグメント利益	211,908	134,104	346,013	109	346,122	△218,041	128,081

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま
す。

2 セグメント損益の調整額△218,041千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上 額(注) 3
	エネルギー 関連事業	産業システ ム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,332,892	1,247,093	2,579,985	223,148	2,803,134	—	2,803,134
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,332,892	1,247,093	2,579,985	223,148	2,803,134	—	2,803,134
セグメント利益	194,014	110,378	304,392	20,820	325,213	△215,006	110,207

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおりま
す。

2 セグメント損益の調整額△215,006千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告
セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,358,217	80.8
産業システム関連事業	1,199,896	120.5
その他	4,481	25.4
合計	2,562,596	95.1

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,734,666	129.0	1,388,334	126.2
産業システム関連事業	920,350	79.1	307,336	58.0
その他	4,481	26.4	—	—
合計	2,659,498	105.3	1,695,670	104.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
エネルギー関連事業	1,332,892	73.3
産業システム関連事業	1,247,093	128.2
その他	223,148	113.4
合計	2,803,134	93.8

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)日立製作所	309,898	10.4	298,837	10.7
(株)シンワパネス	94,478	3.2	282,942	10.1
独立行政法人日本原子力 研究開発機構	429,287	14.4	255,985	9.1
日立GEニュークリア・ エナジー(株)	350,241	11.7	209,404	7.5

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。